

活動の内容

1. 備蓄倉庫見学・パーソナルスペース体験

■ 備蓄倉庫を見学し、災害に対する地域の備えについて知ります。

■ 倉庫に備蓄しているカーペットと毛布を用い、体育館に実際に寝てみることで、避難所の空間を体験します。

[対象] 1年生

[場所] 備蓄倉庫・体育館

☐ 保護者の皆さんも、お子さんと一緒に、体育館に横になってみてください。

3. 簡易トイレ設営訓練・電源確保訓練

■ 災害時は、生活に制限が生じ、工夫が必要になることがあることを実感します。

■ 停電したとき、トイレが使えないときのため、どんな備えがあるかを知ります。

[対象] 3年生

[場所] 校庭（泉小メモリアルホール前）

☐ 簡易トイレの設営や発電機の操作に、ご協力願います。

電気自動車も、電源として活用を試みます。

5. 避難者受付訓練

■ 避難者の登録や誘導を担うことを通して、避難所運営に、小学生も参画できることを学びます。

■ 避難所には、さまざまな状況にある、さまざまな世代の避難者が来所することを実感します。

[対象] 5年生

[場所] 1階正門昇降口

☐ 来校された方は全て、避難者という設定で案内します。

☐ 避難者名簿の登録にご協力願います。

7. 読み聞かせ・防災クイズ・安否確認メッセージ

■ 地震などの災害から自分の命を守るための、基本的な行動を学びます。

■ 通信の途絶を想定し、伝言板を用いて、家族との連絡を試みます。

[対象] 1年生

[場所] 1階泉小メモリアルホール・体育館入口

☐ 1年生が体育館前で、保護者への伝言を貼り付けます。

お子さんのメッセージをはがし、お持ち帰りください。

9. 煙体験・119番通報訓練

■ 訓練用の煙を充満させた特別教室で、煙から命を守る手段を学び、体験します。

■ 火災や事故などの緊急時における周囲の映像をヒントに、自他の命を救う通報について学びます。

[対象] 3年生

[場所] 2階ランチルーム・2階理科室

☐ 児童の煙体験が終了後、保護者の皆さんも、煙の充満した教室を体験してみてください。

11. 包帯処置訓練・車椅子介助訓練

■ 災害による負傷を想定して、三角巾やレジ袋を用いた3種類の応急処置について学びます。

■ 基本的な車椅子介助のしかたを学び、実際に車椅子を交互に操作します。

[対象] 5年生

[場所] 3階しらうめ教室・3階廊下

☐ 2人1組で、応急処置を体験します。看護師の方など、ご助言願います。

※表中の数字は、「活動の場所」「活動の時間」と共通です。

2. ペット同行避難体験

■ 災害が起きたときに、ペットと一緒に避難することの意味を学びます。

■ 実際に屋内で動物の世話をすることを通して、避難者とペットが共に命を守るためにすべきことを考えます。

[対象] 2年生

[場所] 1階特別支援学級教室・飼育小屋

☐ 実際に同行した犬の世話を通して、ペット同行避難について学びます。

4. 初期消火訓練・水確保訓練

■ 火災初期の延焼を防ぎ、自他の命を守るため、消火器の扱いを学びます。

■ 災害により断水したときに、飲料水や生活用水を確保するための手立てを学びます。

[対象] 4年生

[場所] 校庭（雨天時は3階音楽室）・屋上プール

☐ プールからのトイレまでのバケツリレーに、保護者の皆さんもご協力願います。

6. 火起こし・湯沸かし訓練

■ 災害により電気やガスが途絶したときに、食料を確保するための手立てを考えます。

■ かまどに火を起こし、アルファ米などの調理の準備をする方法を学びます。

[対象] 6年生

[場所] 校庭（給食室横）

☐ かまど作りや火起こし、火の扱いに、保護者の皆さんもご助言ください。

8. 読み聞かせ・防災クイズ・災害VR体験

■ 地震などの災害から自分の命を守るための、基本的な行動を学びます。

■ 教室や屋外にいるときに地震が発生した場合の、周囲の揺れや被害を、VR（仮想現実）を用いて体験します。

[対象] 2年生

[場所] 2階2年1組教室

☐ タブレット端末を用いてVR体験を行います。落ちてくる物、倒れてくる物から命を守る必要を実感します。

10. 起震車体験・応急担架搬送体験

■ 起震車を用いて、地震の揺れを体験することを通して、地震発災時に命を守るためにすべきこと学びます。

■ 緊急時に、身近な材料を用いて応急担架を作る方法を学びます。

[対象] 4年生

[場所] 校庭西側・3階図書室

☐ 児童の起震車体験の合間に、保護者の皆さんも、強い地震の揺れを体験してみてください。

12. 能登半島地震講話・安全確保体験

■ 能登半島地震や東日本大震災の災害支援に派遣された職員の講話から、被災地の実際を知ります。

■ 避難所の一員として、施設の安全点検の実際を知るとともに、夜間を含むパトロールについて考えます。

[対象] 6年生

[場所] 1階家庭科室

☐ 昼と夜の校地内の視界の違いをとらえます。

☐ 施設・設備の点検リストをもとに、安全点検をします。

活動の場所

※表中の数字は、「活動の内容」「活動の時間」と共通です。

